

# 六年国語 学習の進め方

予定表を見て進めましょう。

**音読**は、音読をします。読み方が分からない漢字があれば、ふりがなをふります。

**ノート**は、課題をノートに書いて考えましょう。学校が始まったならノートを集めます。

ノートは、次のように使いましょう。

日付、学習プリントの題名、めあてを書きましょ。新しい学習プリントの取り組む時には、新しいページから始めましょ。

五月一日

六年生国語①「詩を楽しもう」

〈めあて〉

春の景色を想像しながら詩を読もう。

〈課題〉

(二)二つの詩をノートに書き写しましょう。

春の河 山村春鳥

たつぷりと

春は

小さな川々まで

あふれてゐる

あふれてゐる

ね、あ、国語の学習を始めよう！

課題は、番号と文を必ず書きます。

# 六年生国語①「詩を楽しもう」(一四・一五ページ)

## 〈めあて〉

春の景色を想像しながら詩を読もう。

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

(一) 二つの詩を音読しましょう。**音読**

(二) 二つの詩をノートに書き写しましょう。**ノート**

(三) 「春の河」では、どんな景色が思い浮かびますか。**ノート**

(四) 「小景異情」では、どんな景色が思い浮かびますか。**ノート**

(五) 二つの詩のうち、どちらの詩がより気に入りましたか。なぜですか。**ノート**

(六) (五)の詩について、景色がより伝わるように音読するには、どのような工夫ができますか。**ノート**

(七) (六)で考えた工夫をして、音読しましょう。**音読**

漢字スキル：

15日までにp.2～6まで進めよう！

# 六年生国語②「帰り道①」(十七～三十三ページ)

## 〈めあて〉

視点のちがいに着目して「帰り道」を読もう。

語の手がどこから見て語っているか

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

(一) 「帰り道」を音読しましょう。**音読**

(二) 1と2は、それぞれだれの視点で書かれていますか。**ノート**

(三) 「律」と「周也」のちがいかたや心情をまとめる表を作りましょう。**ノート**

場面	とらえ方・心情
天気雨	1 律の視点
昼休み	

それぞれの視点でまとめてみよう

(四) 「律」の視点で、ちがいかたや心情をまとめてみましょう。**ノート**

(五) 「周也」の視点で、ちがいかたや心情をまとめてみましょう。**ノート**

# 六年生国語③「帰り道」②(十七〜三十三ページ)

## 〈めあて〉

視点のちがいに着目して、「律」と「周也」の人物像を考えよう。

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

- (一) めあてのひき出し、「視点」「ついで」の説明を書きまわそう。  
ノート
- (二) 「帰り道」を音読しよう。  
音読
- (三) 「律」の人物像がわかる部分や表現を見つけまわそう。  
ノート
- (四) 「律」はどんな人物だと言えますか。一文にまとめてみまわそう。  
ノート
- (五) 「周也」の人物像がわかる部分や表現を見つけまわそう。  
ノート
- (六) 「周也」はどんな人物だと言えますか。一文にまとめてみまわそう。  
ノート

人物像を考える時には、  
教科書  
p.307  
「言葉の宝箱」  
が参考になるよ

# 六年生国語④「帰り道」③(十七〜三十三ページ)

## 〈めあて〉

律と周也の心情がどのように変化したか考え、その後の二人の関係を想像しよう。

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

(一) 「帰り道」の1を、「律」の人物像が伝わるように音読しましょう。

音読

(二) 「律」は、天気雨の前後で、それぞれどのような心情でしたか。

ノート

(三) 「律」の言葉や伝えることに対する考え方は、天気雨の前後でどのように変わりましたか。

ノート

(四) 「帰り道」の2を、「周也」の人物像が伝わるように音読しましょう。

音読

(五) 「周也」は、天気雨の前後で、それぞれどのような心情でしたか。

ノート

(六) 「周也」の言葉や伝えることに対する考え方は、天気雨の前後でどのように変わりましたか。

ノート

(七) この物語の後、二人の関係はどのようなものになっていくと思いますか。

ノート

(八) 「帰り道」を読んだ感想を、もう一度書きましょう。最初に書いた感想と見比べてみましょう。

ノート

### ヒント

- 二人の心情の変化、考え方などを自分と重ねると…
- 「言葉」について自分が考えること
- 物語の表現や言葉の使い方的印象に残ったのは…
- 視点を変えて1、2と分けて書いた効果は…

# 六年生国語⑤「地域の施設を活用しよう」(三四・三五ページ)

## 〈めあて〉

地域のさまざまな施設を知って、活用の仕方を考えよう。

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

- (一) 教科書の文を読みましよう。**音読**
- (二) どんな施設を使ったことがありますか。**ノート**

- (三) 施設名、置いてあるもの、持ちようをまとめるための表を書きましよう。**ノート**

- (四) 六つの施設について、置いてあるものや持ちようを表にまとめましよう。**ノート**

施設名	置いてあるもの	持ちよう
公共図書館	本・新聞・パンフ レットなど	多様な資料が所蔵 されている。
大学館		
博物館・ 資料館		
美術館		

施設は全部で六つだよ。

教科書を読んで、まとめよう

2ページから5ページ、  
まとめますよ。

- (五) 今日初めて知ったことや、気付いたこと、活用してみたい施設をまとめましよう。**ノート**

# 六年生国語⑥「漢字の形と音・意味①」(三六ページ)

〈めあて〉

同じ部分を持ち、同じ音の漢字を見つけよう。

〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

〈課題〉

(一) 教科書三十六ページの上の段を読みましよう。

**音読**

(二) 教科書三十六ページの最初の例文二つを書きましよう。

**ノート**

(三) 三十六ページの①～③を見て、□に当てはまる漢字を選び、文を完成させて書きましよう。

**ノート**

(四) 同じ部分で同じ音をもつ漢字を、たくさん見つけて書きましよう。

**ノート**

例：

等・並・出(ト) (ト) (ト)

ヒント①

例えば、次の読み方を  
する漢字は、いくつずつ見  
つかえるかな？

「ケン」「シヨウ」  
「ツシ」「セキ」

ヒント②

教科書284ページから  
を参考にしてみよう！

ヒント③

自分の名前の漢字と同じ音の漢  
字を探してみるのも面白そう！

漢字スキル：

22日までにp.7～10まで進  
めよう！

# 六年生国語⑦ 「漢字の形と音・意味②」(三七ページ)

## 〈めあて〉

同じ部分をもつ漢字で、共通する意味をもつものを見つけよう。

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

- (一) 教科書三七ページの上の段を読みましよう。**音読**
- (二) 「ぎょうこんげん」の例文書きましよう。**ノート**
- (三) ノの段を読みましよう。**音読**
- (四) 「ごんじき」の使われている言葉の例を書きましよう。**ノート**
- (五) 次の部分をもつ漢字を集めましよう。**ノート**

つかんむり てへん りんげん りょう  
す ト リ

「心」で探すと見しかるかも。

「刀」で探すと…?

このほかにも、いろいろな部分に注目して漢字を集められたらすばらしい!



# 六年生国語⑧ 「春のいづれ」(三十八・三十九ページ)

## 〈めあて〉

春を感じさせる言葉を探して、地域の「春」を伝える俳句や短歌を作ろう。

## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

(一) 春の二十四節気と説明を読みましよう。 **音読**

(二) 例にあげられている俳句・短歌を読みましよう。 **ノート**

(三) 春の二十四節気で、春の風景がうかぶのはどれですか。 **ノート**

(四) 新石川のまちで、春といえばなんですか。春を表す言葉を探してみましよう。 **ノート**

(五) 集めた言葉や、二十四節気を使って、思い浮かんだ風景を俳句や短歌にしてみましよう。 **ノート**

清明の空に咲くのは笑ソ声

集まり見上げる期待顔かな

四月初めの始菜式。

たれとどんなくラスかな。

やる気も元気もどいり。

最初の日を短歌べりました。

先生作。風景がみんなに伝わるかな。

絵や解説を入れてもいいね。

# 六年生国語⑨ 「笑うから楽しい」① (四十五～四十七ページ)

## 〈めあて〉

筆者の主張や意図をとりまえ、自分の考えをまとめよう。


筆者が本文を書くにあたって考えたねらい


## 〈使うもの〉


教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具


## 〈課題〉

(一) 「笑うから楽しい」を2回音読しましょう。

(二) ①～④段落の役割はなんですか。主張・事例から選びましょう。

(三) 筆者の主張はどの段落にありますか。

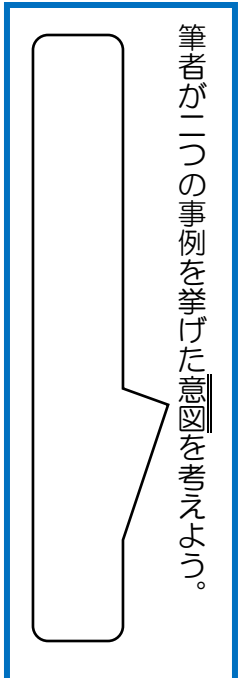
(四) 段落②の事例を実際にやってみましょう。どのような気持ちになりましたか。

(五) 段落③の事例を実際にやってみましょう。どのような気持ちになりましたか。

# 六年生国語⑩ 「笑うから楽しい」② (四十五～四十七ページ)

## 〈めあて〉

筆者が二つの事例を挙げた意図を考えよう。



## 〈使うもの〉

教科書 ・ 国語のノート ・ 筆記用具

## 〈課題〉

(一) めあてのひらき出しに、意図の説明を書きまわしよう。

ノート

(二) 「笑うから楽しい」①・④段落のみを音読しよう。

音読

(三) ①～④段落まで通して音読しましょう。

音読

(四) 中②③段落がある場合とない場合では、どのようなちがいがありますか。

ノート

(五) 事例が、②・③段落のどちらかだと、両方ある場合とどのようなちがいがありますか。

ノート

(六) 事例の②・③段落を入れかえると、どのようなちがいがありますか。

ノート

(七) 筆者があげた事例には、意図がめあてに書けますか。

ノート